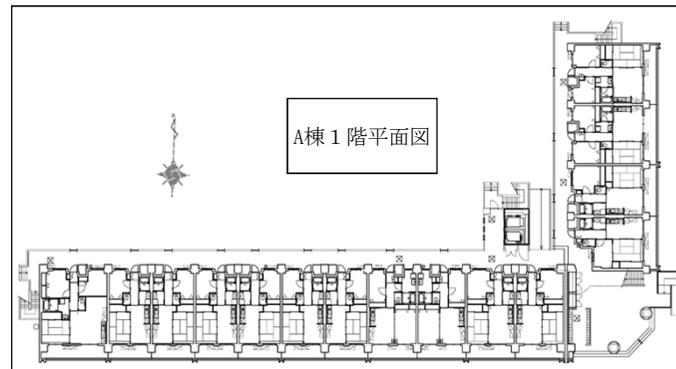
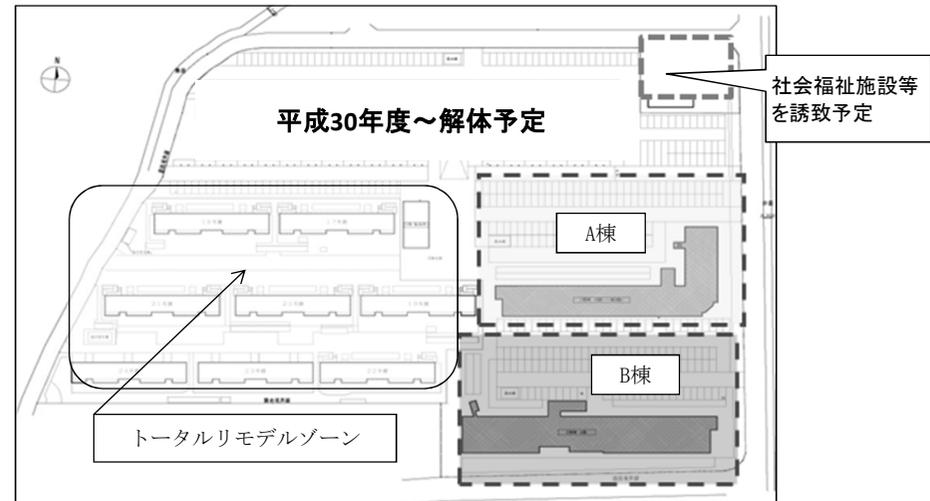
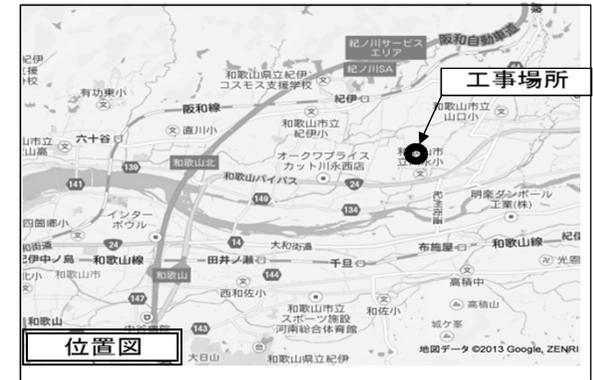
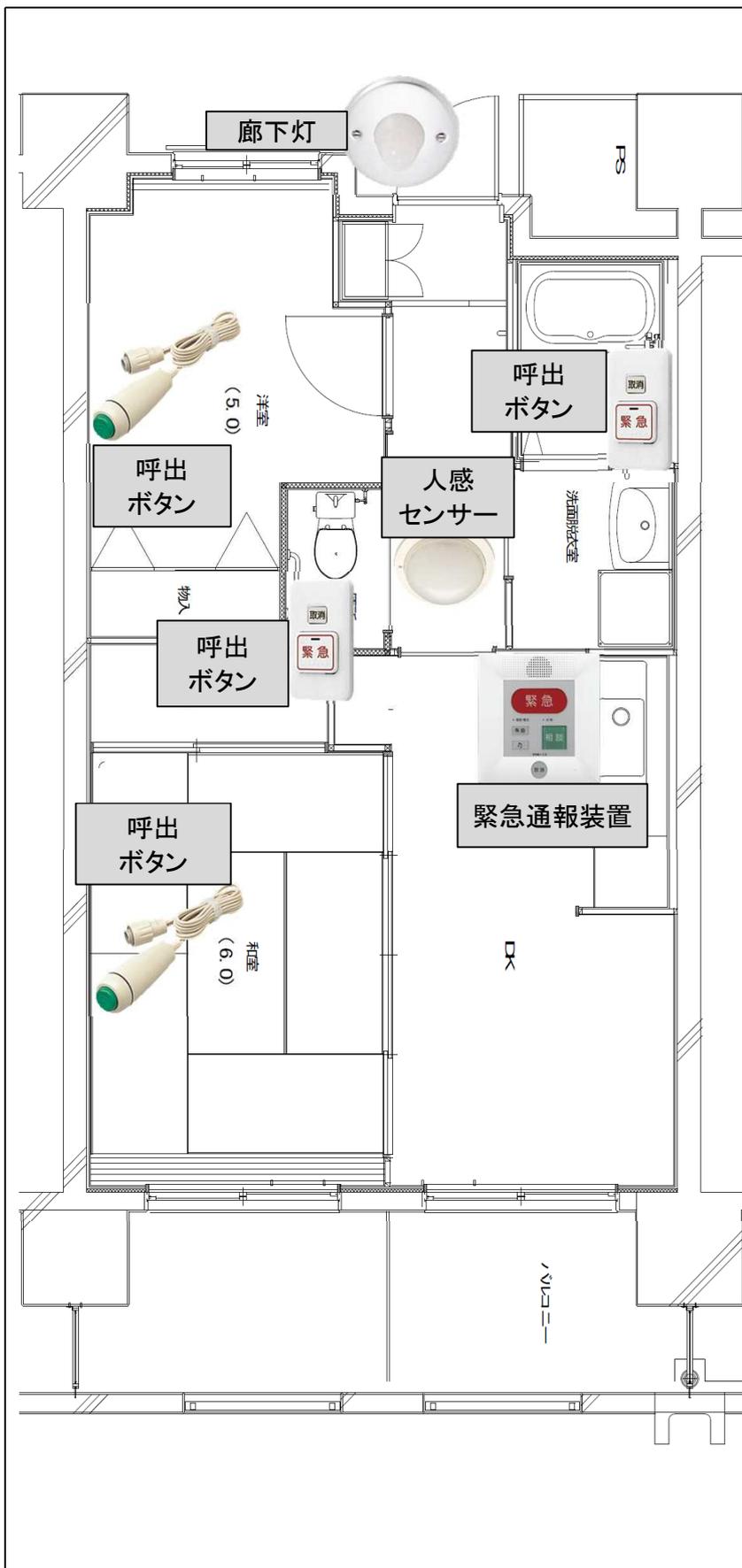


県営住宅川永団地事業概要書

住 所 和歌山市島5 1 - 2
 敷 地 面 積 33,999.70㎡
 事 業 概 要 昭和40年代に建設された24棟576戸の大規模団地をトータルリモデル事業と建替事業を組み合わせる実施。
 トータルリモデル事業は平成16～20年度で8棟160戸を実施済み。
 建替事業としては平成25～27年度で1期工事（A棟169戸）平成28～29年度で2期工事（B棟95戸）を建設。



建替後					
棟名	階数	2DK	3DK	3LDK	合計
A棟	12F	119	32	18	169
B棟	6F	89	6		95
合計		208	38	18	264



シルバーハウジングについて

福祉施策との連携により、LSA(ライフサポートアドバイザー)のサービスが受けられる住宅を建設し、提供している。

住宅設備:
手すりの設置、段差解消、緊急通報システム等

施設整備:
生活相談・団らん室の設置

入居者資格:
日常生活上自立した生活ができる60歳以上の単身者、60歳以上の高齢者のみの世帯、いずれか一方が60歳以上の夫婦世帯

川永団地 緊急通報システムについて

川永団地A棟全169室の内、31室がシルバーハウジング住戸となっており、以下の設備を備えている。

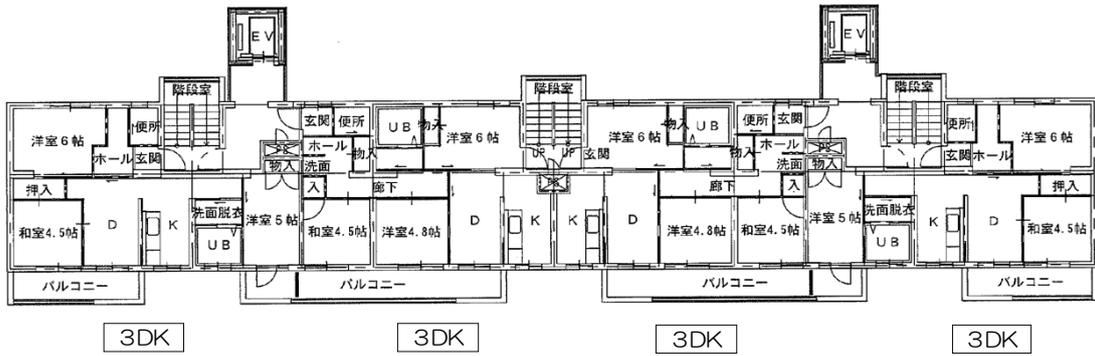
呼び出しボタン:
緊急時に押すと、生活援助員に通報し、駆けつけます。

人感センサー:
一定時間反応が無い場合、自動で生活援助員に通報します。

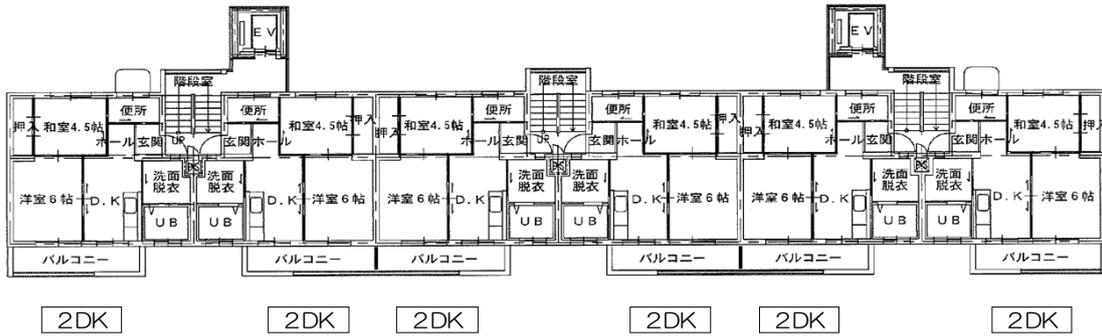
廊下灯:
室内で異変が発生した際に点灯し、室外へ知らせます。

川永団地A棟

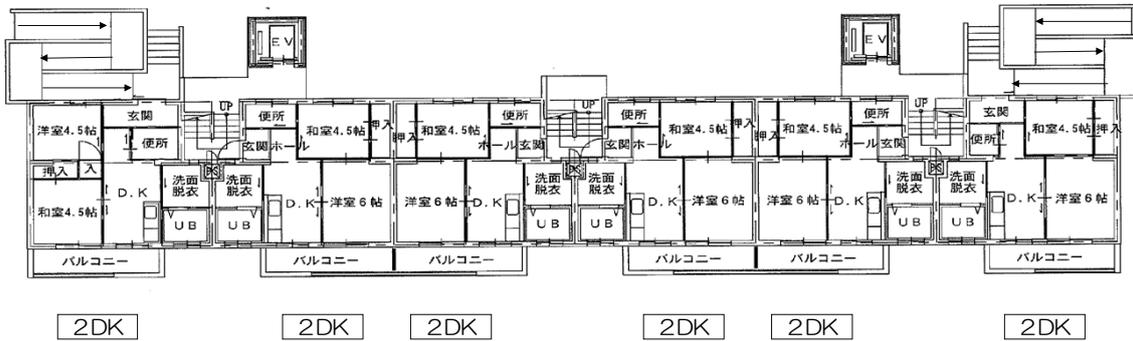
シルバーハウジング住戸(2DK)平面図



3階・4階平面図



2階平面図



1階平面図

トータルリモデル事業概要

トータルリモデル事業とは、公営住宅ストック総合活用計画に基づき行われる改善事業であり、耐用年数の満了までに余裕のある公営住宅について、躯体を残しつつ全面的に改善をするものである。

(改善)

- ・居住性向上 → ゆとりある間取りへの改修、給排水等設備の改修
- ・高齢者対応 → エレベーター設置、段差解消、手摺の設置など
- ・安全性確保 → 耐震改修、2方向避難経路の確保など

川永団地トータルリモデル事業の整備

24棟576戸のうち、17～24号棟の8棟192戸について、トータルリモデル実施し160戸に整備(1～16号棟は建替予定)

■整備前		■完成		主な改善内容(1棟につき)	
全戸数	576戸	544戸			<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター2期設置 ・手摺設置・段差解消 ・障害者用住戸(1戸)・高齢者用住戸(1戸)の整備 ・住戸規模増 3・4階3戸を2戸に改善→住戸数24戸から20戸
1～16号棟	384戸	384戸			
17～24号棟	192戸	160戸			

川永団地リモデル棟

各階平面図